

米奥小だより

令和7年5月13日（火）

No. 6

米奥小学校 校長 北添 忠

○卒業生が職場体験に！

米奥小学校の卒業生で現在窪川中学校3年生の二人が、米奥小学校に職場体験に来てくれました。5月7



日（水）～9日（金）の3日間、クラスに入って授業の支援をしたり、朝マラソンで児童に付き添って走ったりと、小学生だった時とは別の視点で3日間を過ごしました。最終日には職員朝礼にも参加

し、先生という仕事を感じたことだと思います。履歴書には「人と関わることが好き」「コミュニケーションが苦手」と対照的な二人でしたが、二人とも自然体で子どもたちと関わり、子どもたちにとってたよりになるお姉さんといった感じでした。この体験が将来を考えるきっかけになればと思っています。

○選書会

5月12日（月）に選書会が行われました。児童書等を扱っているコッコ・サンが新書や注目の本を多数持ってきて、体育館いっぱいに並べました。最初に担当





者から、話題の本や高知県に関係した本などを紹介してもらいました。その後、体育館全体に並べられた本の中から各自が気に入った本を10冊選ぶ時間をとりました。先生も同じように10冊を選び、それらをコッコ・サンの方が集計し、学校に知らせてくれます。それを参考にして米奥小の学校図書館に並べる本を決定します。こうして、毎年少しずつ図書を購入し子どもたちがいろいろな本と出会い、感性を高めてもらえる

ように環境を整えています。今回は保護者1名も参加し、子どもと一緒に本を選んでいました。

インターネットが普及し、パソコンやスマホで多くの事ができる時代になりましたが、やっぱり本を手に取り、ページをめくり、文字や絵・写真、時には手触りなどを楽しむことは、子どもの成長にとって大切なことです。学校ではよく読書の時間をとります。本校で長年続いているファミリー読書などを通して、家庭でも本に親しむ時間を大切にし、子どもの成長を促していきましょう。



○全校遊び

